



今月の写真～月下美人～

平成18年度奄美市施政方針

平成十八年度第一回定例会で、平田隆義市長は本年度の施政方針演説を行いました。合併を、奄美における歴史的な出来事としながらも、新生奄美市の道のりは、決して平坦ではないと述べ、新市まちづくりの重要なキーワードとして「地域力」「地域ブランド」「市民との協働」の三つを挙げました。主要施策の内容を抜粋で掲載します。

「健康で長寿を謳歌するまちづくり」の実現

(1)保健・医療の充実
各種保健事業を推進するとともに、福祉、医療、就労、育児、文化活動等の環境整備に努めます。また、国民健康保険、老人保健、介護保険の適正な制度運用に努め、健全な財政運営を推進してまいります。

地域包括支援センターを創設し、高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせる「予防重視型システム」への転換を図ります。
また、訪問看護を充実し、介護を受ける方が、自宅においてできる限り自立した生活が出来るようなサポート体制を確立します。
笠利及び住用診療所につきましては、顔の見えるきめ細かな医療の提供に努めます。

(2)福祉の充実
児童福祉については、乳児保育・延長保育の充実や児童センター等の活用、放課後の児童の健全育成環境の整備に努めるとともに、地域子育て支援センターを積極的に活用する等、女性の就業機会の拡大等社会参画に対応してまいります。また、児童手当の支給対象年齢の延長(小学校修了)に伴う制度の周知徹底に努めてまいります。

高齢者福祉については、保健・医療・福祉との連携を図りながら、地域で高齢者を相互に支えあう体制づくりを推進してまいります。併せて、地域包括支援センターとの連携を図り高齢者の介護予防等に努めます。また、高齢者の持つ能力や豊富な経験を地域に還元するため、シルバー人材センターや老人クラブなどの諸活動を通して、元気に活躍する高齢者団体等の支援に努めます。

活用し、市民の健康増進と島外からの観光客の誘致やスポーツ合宿等の充実など、交流人口の拡大に努めてまいります。さらに、島唄や八月踊り等の文化を生かした各種イベントの充実や、花粉症避避粉地としてのPRに努めるとともに、奄美ミュージアム構想との連携を図りながら、多様な観光客等のニーズに対応してまいります。

「障害者自立支援法」に基づき、各種の在宅及び施設福祉サービスの充実や適切な支援等を行い、障害者の自立と社会参加の促進を図ります。また、制度の適用できない発達障害者(児)に対しましては、乳幼児から成人期までの各ライフステージに対応した支援体制の整備を図るため、今年度から「発達障害者支援体制整備事業」を実施してまいります。

青年問題等につきましては、これまで実施してきた取り組みの成果を踏まえ、引き続き多様な社会環境を的確に捉えながら、不登校、いじめなど個々の問題の改善や児童虐待の未然防止、要保護児童の支援等に対応してまいります。

また、近年増加傾向にあるDV被害者の相談等、婦人保護事業につきましても関係機関と連携を図りながら対応してまいります。

「癒しの観光を核にした産業振興のまちづくり」の実現
(1)観光の振興
観光の振興については、豊かな自然、伝統文化、長寿、子宝等の固有の資源を活用した「癒しの観光」を核に観光の定着を目指します。特に、観光拠点施設である奄美パーク、蒲生崎観光公園、大浜海浜公園、内海パンガロー、マングローブパーク、ありやま園地等との連携を図りながら、周遊観光の充実強化と質の高い観光地の整備を進めてまいります。



3月20日合併。奄美市が動き出しました。

また、2009年7月22日には、十島村の悪石島を中心とした今世紀最大の天体ショー(皆既日食)が、奄美市を南限として観測できます。国内外から多数の観測ツアーなどの来島者が予想されることす。さらに、タンカンやパッションフルーツ、スモモ等亜熱帯性気候を生かした果樹園芸の振興と付加価値のある加工品の開発やPR活動を支援してまいります。特に、基幹作物であるサトウキビや畜産等を組み合わせた複合型農業経営を推進し、足腰の強い産地づくりを目指します。さらに、農地流動化の促進等経営施策の推進による認定農業者の育成、確保や環境保全型農業の推進に努めてまいります。

林業については、引き続き「あまみ木工の里づくり」事業による地域林業の振興と地場産業の育成に取り組み、奄美産材を活用する企業グループ等の活動を支援してまいります。水産資源の活用については、「離島漁業再生支援交付金事業」や「地域水産物供給基盤整備事業」を実施し、漁場の確保や後継者の育成、漁港の基盤整備を促進してまいります。

また、住環境の改善、機能的な交通網の整備、防災面の強化を図るため、大熊及び末広・港土地区画整理事業、小俣線街路事業を継続実施してまいります。さらに、赤木名地区において、県道整備と併せて市民協働(赤木名まちづくり推進協議会)による「都市再生整備計画」を策定します。

公営住宅については、農村地区の定住促進と地域の活力を図るため、名瀬西田地区に2棟8戸を建設し、さらに住用措置地区の定住化対策を推進してまいります。

地籍調査事業については、境界紛争の未然防止や早期解決

奄美市の人口・世帯数 (推計) (H18. 6. 1現在) 世帯数 20,773世帯 人口 48,955人 男 22,671人 女 26,284人

今月のページ ◆施政方針、自衛官募集...2面 ◆郡体日程、IT フェア他...3面 ◆一村会ジュニア絵画大賞他...4面 ◆メジロ飼養、海水でいきいき他...5面 ◆クーリングオフ、中退共制度他...6面 ◆訪問介護委員養成研修、省エネ他...7面 ◆にこにこウォーキング、ま～さんど他...8面 ◆健診日程、戸籍の窓、お便り紹介他...9面 ◆名瀬総合支所から...10面 ◆笠利総合支所から...11面 ◆まちの話題...12面

本市においても、これらに対応するため、省エネルギービジョンに基づいた資源の節約を推進します。

また、使用済自動車の取り組みについては、今年4月設立の奄美大島自動車リサイクル促進協議会を中心に海上輸送費補助金申請の一本化を図り、処理の円滑化に努めますとともに、不法投棄の取り締まり強化と不法投棄車両の掃引に努めてまいります。

(4)安全な地域づくりの推進
平常時の危機管理意識の徹底と有事の際の迅速な対応を図るため、総合的な体制を構築し、危機管理に取組んでまいります。

また、台風など自然災害の被害を最小限に抑えるために、新たに合併特例債を活用した河川整備事業を創設し、今年度は5河川(前田川・坂元川・小湊山田川・俊良川・幸田川)の改修を行います。さらに、役勝川については、氾濫による災害の未然防止により流域の安全性を高めるため河川改修の早期完成を促進します。急傾斜地の崩壊対策につきましても、名瀬地域及び役勝地区で引き続き実施し、市民生活の安全と快適に暮らせる居住環境整備に努めてまいります。

災害時に何よりも大切なのは、正確な情報の収集と迅速な伝達であることから、既存システムの改善や地域FM放送との連携を図りながら、早急な防災対策に取り組んでまいります。また、消防通信施設の充実強化を図り、火災、救急業務体制の向上に努めてまいります。

消費生活の保護については、消費者の意識高揚を図るため、「出前講座」を実施するとともに、奄美法律相談センターによる無料法律相談を実施、弁護士等と連携し、有効な問題解決を図れるよう指導・助言に努めます。

バス対策については、競合しており、バス停止路線代替バス運行の早期解消に向けた取り組みを進め、市民の安心した生活を維持するため引き続き生活路線の確保に努めます。

「地域の中で教え、学ぶ教育・文化のまちづくり」の実現
(1)学校教育の充実
地域に開かれた学校づくりや豊かな自然や郷土の教育的風土に根ざした体験活動、地域の人材を生かした学習など特色ある教育活動の支援を引き続き行って

まいります。また、小規模校特別認可制度や不登校適応指導教室、生徒指導に係る諸事業を継続実施し、小規模校の活性化や児童生徒の健全育成にも積極的に取り組んでまいります。

姉妹都市でありますナカドウチエス市との交流につきましても、国際的な視野を持った子どもの育成を図るため、引き続き事業を推進してまいります。また、住用地域の「長野県小川村との交流体験事業」、笠利地域の「群馬県みなかみ町との交流事業」を通して、青少年の体験交流事業を推進してまいります。

教育施設の整備につきましては、佐仁小学校校舎整備事業や各小学校の付帯施設の整備を進めるなど、各学校の年次的な整備工事補修に努め、教育環境の整備を図ってまいります。

また、就学困難な児童・生徒に対し必要な教育費の援助を行い、学校教育の振興を図ると共に、各



施政方針演説を行う平田市長

小中学校に配備された教育用パソコンを活用した情報教育の充実を図ります。

(2)高等教育機関・研究機関の設置
学校存続が危惧されており大島北高等学校の、学校活性化に取り組んでまいります。鹿児島大学大学院による奄美サテライト教室の支援や「南西諸島フィールド研究センター(仮称)」の整備に向けての基礎調査、さらには国が支援する地域再生計画やプロジェクト事業を導入し、鹿児島大学との連携のもと本市の活性化策を模索してまいります。

(3)生涯学習の推進
生涯学習センター(仮称)の構想を踏まえながら、県立図書館奄美分館や他の機関と連携を図り、「子ども読書活動推進計画」の推進や出前講座の拡充など、多様化する市民の学習ニーズへの対応を

図ります。

(4)地域文化の保存・継承と振興
芸術文化につきましては、文化団体などの連携のもと、地域の伝統文化の普及・拡大に努め、「市民文化祭」、「市美展」の開催など、市民のニーズを踏まえた文化活動を通して、文化の薫り高

いまちづくりを推進します。また、赤木名グスクの発掘調査や小湊フワガネク遺跡群の発掘調査報告書の作成など、貴重な埋蔵文化財の保護・保存・活用に努めてまいります。

(5)スポーツ・レクリエーション活動の振興
社会体育につきましては、市民の生涯スポーツを推進するとともに、住民の健康増進・体力向上と併せて、総合型地域スポーツクラブの設立を目指し、「健やかスポーツ1000日運動」を推進してま

また、スポーツアイランド構想に基づく施策を展開し、スポーツ

合宿の誘致・受入を3地域の施設を有効に活用し、推進して参ります。

さらに、奄美市合併の記念イベントの一環として、宝くじスポーツフェア「プロ野球「名球会」OBクラブがやって来る」事業を推進します。

計画の実現
(1)行政改革の推進
これらの施策を実現するため、行政改革や財政効率化をさらに積極的に進め、健全で持続可能な財政運営を目指します。行政運営の指針となる「奄美市行政改革大綱」の策定と大綱に基づいた具体的な実施計画の策定に努めます。

また、「民間委託等の推進」、「定員管理の適正化」、「手当の総点検をはじめとする給与の適正化」、「経費削減等の財政効果」の5項目に関して、集中改革プランを策定し公表してまいります。

また、合併によって生じた様々な課題と新市で調整するとして約400項目の調整事項については、市民サービスが低下することのないよう一日も早い調整方針を示し、奄美市の一体性の醸成に努めてまいります。

(2)住民参加の推進
福祉、環境保全、男女共同参画、さらには各地域や集落などの様々な分野において活動する個人、ボランティア、NPOの市民活動に対し、多様な結びつきと相互協力の関係が構築できる仕組みづくりを努めてまいります。国の地域再生計画を導入し、NPOの活動を支援してまいります。

また、地域活動を支える「場」を提供し、地域力を高めるため、地域・集落における集会施設や拠点機能となる施設の充実強化に向けた整備計画を策定します。

さらに、「協働のまちづくり懇談会」の実施や町内会・自治会・集落活動を積極的に支援します。

出前講座の実施については、住民の学習意欲に的確に応えられるよう「オーダーメイド方式」を取り入れ、市民の多様なニーズに対応します。

(3)地域情報化の推進
本年度から「地域イントラネット事業」を導入し、市内の公共機関104箇所(小中学校、集会所等)を高速回線で結び、行政情報等の円滑な提供と住民票などの電子申請に対応するなど、光ケーブルを奄美市全域に提供できるようにします。

また、戸籍事務の効率化と謄抄本等の発行の迅速化を図り、市民サービスの向上に資するため戸籍電算化システムの導入に向けた取り組みに着手します。

(4)男女共同参画社会の実現
男女が共に活躍するための参画機会の拡大、支援体制の強化及び環境の整備を推進します。

今年度は、新市において男女共同参画プランの策定に向けた基礎資料となる住民意識調査を実施いたします。

平成18年度自衛官等募集案内

募集種目	募集人員	資格	受付期間	試験期日	合格発表	入(校)隊	待遇・その他
防衛大学校 学 生	推薦 人文・社会科学専攻 約20名 (うち女子約5名) 理工学専攻 約80名 (うち女子約5名)	高卒(見込含)21歳未満の者 (推薦については高等学校校長の推薦等が別途必要です。)	9月5日~9月7日	9月23・24日	11月9日	19年4月上旬	修学年限4年 卒業後1年で 3等陸・海・空尉
	一般 人文・社会科学専攻 約65名 (うち女子約5名) 理工学専攻 約295名 (うち女子約20名)	高卒(見込含)21歳未満の者 (自衛官は23歳未満)	9月8日~9月29日	1次11月11・12日 2次12月12~15日	1次 12月6日 最終 19年2月16日		
防衛医科大学校生	約75名	高卒(見込含)21歳未満の者	9月8日~9月29日	1次11月4・5日 2次12月6~8日	1次 11月28日 最終 19年2月16日	19年4月上旬	修学年限6年 医師免許取得後 2等陸・海・空尉
航空学生	海 約70名 (うち女子若干名) 空 約70名 (うち女子若干名)	高卒(見込含)21歳未満の者	8月1日~9月8日 ※1	1次 9月23日 2次10月14~19日 3次11月12日~ 12月8日	1次 10月6日 2次 11月2日 最終 19年1月26日	19年3月下旬 ~19年4月上旬	入隊後約6年で 3等海・空尉
看護学生	陸 約70名	高卒(見込含)24歳未満の者	9月8日~9月29日	1次10月15日 2次11月18・19日	1次 11月1日 最終 19年1月10日	19年3月下旬 ~19年4月上旬	修学年限3年、看護師 免許取得後、2等陸曹
一般曹候補学生	陸 約400名 (うち女子約35名) 海 約180名 (うち女子約10名) 空 約200名 (うち女子約20名)	18歳以上24歳未満の者	8月1日~9月8日 ※1	1次9月16日 2次10月7~13日	1次10月2日 最終11月8日	19年3月下旬 ~19年4月上旬	教育期間約2年修了後 3等陸・海・空曹
曹候補士	陸 約3,500名 (うち女子約120名) 海 約960名 (うち女子約65名) 空 約800名 (うち女子約90名)	18歳以上27歳未満の者	8月1日~9月8日 ※1	1次9月16日 2次10月7~13日	1次10月2日 最終11月15日	19年3月下旬 ~19年4月上旬	入隊後約3年経過以降選考により 3等陸・海・空曹
2等陸・海・空士	男子 陸 約5,200名 海 約1,100名 空 約1,640名	18歳以上27歳未満の者	年間を通じて行っております。 ※1	受付時にお知らせいたします。 ※2	試験時にお知らせいたします。	採用予定通知書でお知らせいたします。	
	女子 採用 8月 海 約50名 採用 3・4月 陸 約500名 海 約80名 空 約150名	18歳以上27歳未満の者	最寄りの地方連絡部にお問合せください。	受付時にお知らせいたします。	試験時にお知らせいたします。	18年8月	陸上(技術系を除く。)は2年、陸上(技術系)・海上・航空は3年を1任期として任用(以降2年を1任期)
中卒 自衛隊生徒	陸 約250名 海 約50名 空 約50名	中卒(見込含)17歳未満の男子	11月1日~ 19年1月9日 ※1	1次19年1月13日 2次19年1月26日 ~29日	1次19年1月22日 最終19年2月20日	19年4月上旬	修学年限4年 卒業時 3等陸・海・空曹

※1...平成19年3月中学校・高等学校卒業予定者及び中等教育学校前期課程修了予定者、卒業予定者の受付については、上表にかかわらず、文部科学・厚生労働両省から示された期日以降実施します。
※2...平成19年3月高等学校卒業予定者及び中等教育学校卒業予定者のための採用試験は、原則として平成18年9月16日以降に行います。

第60回県民体育大会第47回大島地区大会開催について

平成18年7月7日(金)～9日(日)、第60回県民体育大会第47回大島地区大会が下記のとおり開催されます。
多くの市民の声援をよろしくお願いします。

開催地	開催種目	開催日	会場
名瀬地区	水泳	7月9日	名瀬運動公園プール
	陸上	7月8日	名瀬運動公園陸上競技場
	バレーボール男子	7月8日・9日	名瀬総合体育館
	バレーボール女子	7月8日・9日	名瀬総合体育館 小宿小学校体育館
	軟式野球	7月8日・9日	名瀬運動公園市民球場 大島高校グラウンド
	ソフトボール男子	7月8日・9日	名瀬運動公園多目的広場
	ソフトボール女子	7月8日・9日	小宿中学校グラウンド
	グラウンドゴルフ	7月9日	名瀬運動公園陸上競技場
	柔道	7月8日	金久中学校体育館
	卓球	7月8日・9日	名瀬小学校体育館
	サッカー	7月8日・9日	名瀬古見方多目的広場 奄美高校グラウンド
	テニス	7月8日・9日	名瀬運動公園庭球場
	バスケットボール	7月8日・9日	名瀬中学校体育館
	ゲートボール	7月8日	名瀬運動公園多目的屋内練習場
	剣道	7月8日	伊津部小学校体育館
	全空連空手道	7月8日	大島工業高校体育館
	ハンドボール	7月8日・9日	大島高校体育館
	ラグビーフットボール	7月8日・9日	大島工業高校グラウンド
ゴルフ	7月7日	奄美カントリークラブ	
住用地区	相撲	7月9日	奄美体験交流館
	カーヌー	7月8日	東城内海公園カーヌー特設会場
笠利地区	ソフトテニス	7月8日・9日	太陽が丘総合運動公園テニス場
	バドミントン	7月8日・9日	太陽が丘総合運動公園総合体育館
	弓道	7月8日・9日	太陽が丘総合運動公園弓道場他

奄美市男女共同参画審議会委員の公募について

奄美市では、男女共同参画社会の実現に向け「奄美市男女共同参画推進条例」に基づいて政策を推進いたしております。男女共同参画の政策の推進に市民の声を反映させるため「奄美市男女共同参画審議会」委員を公募いたします。委員に公募を希望される方は、次の要領によりお申し込みください。

◆応募に必要な条件

*地方自治法第18条に基づき、奄美市に選挙権を有する者

◆公募する委員の数

*3名以内(男女を問いません)

◆申し込み期限 平成18年7月20日(木)

◆任期期間 平成18年8月1日～平成20年3月31日まで

◆選出方法

*希望される方は、応募の動機を400字詰め原稿用紙1枚程度にまとめ、住所・氏名・職業・電話番号を記入のうえ、下記までお申し込みください。なお、委員に任命された方は、奄美市の報酬規定により、委員報酬が支給されます。

◆問合せ先:

奄美市名瀬幸町25-8 奄美市企画部企画調整課

男女共同参画推進室

TEL: 52-1111 (内線314)

FAX: 52-1001

わくわく! ときどき! ファミリーキャンプ 夏!! ～もうすぐ夏休み! ご家族みんなで楽しい思い出を～

期 日: 平成18年7月15日(土)・16日(日) 1泊2日

場 所: 県立奄美少年自然の家

参加対象: 家族20組程度

活動内容:

1日目 キャンプ活動(飯ごう炊さん、※おかず作り、テント設営)、キャンプファイア、天体観察等

2日目 朝食ホットドック作り、自然体験活動「いかだ・自然散策ゲーム・昆虫採集」の中から選択

※おかず作り・・・自然の家に依頼する場合(カレー)や食材を持ち込んでオリジナルなものを作るパターンあり(要連絡)

参加料: 一人 400円

申込方法: 7月7日(金)までに、電話で申し込んでください。

先着順に決定とします。

申込・連絡先:

県立奄美少年自然の家 TEL 53-1032

「ハアサキ自然観察教室」

～夏休みの自由研究(標本作り)として、
チャレンジしてみませんか～

日 時: 平成18年7月9日(日)

午前9時30分～午後3時30分

受付: 午前9時～午前9時30分(雨天でも実施します。)

場 所: 県立奄美少年自然の家

対 象: 小学生～一般

(小学4年生までは、保護者同伴とします。)

活動内容: 自然観察をしながら、蝶・植物・貝等の採集を行い、標本の作り方を学びます。蝶・植物・貝のコースから好きなコース一つを選択して行きます。蝶のコースは、簡易展翅(てんし)板を当日1組100円で販売いたします。

雨天時: 標本の作り方の講話と演習、ならびに希望すればクラフト活動ができます。葉脈のしおり(50円)・サンドアート(100円)および貝を使ったフォトフレーム作り(200円)の中から選択

募集人員: 各コース30人程度(定員になり次第締め切ります。)

申込方法: 7月5日(水)までに、電話で申し込んでください。

(なお申込みの際は、希望するコース及び弁当注文の有無についても連絡してください。)

申込・問い合わせ先:

県立奄美少年自然の家 TEL: 0997-53-1032

～「奄美ITアイランドフェア2006」の開催について～

市民がよりITを身近に感じる機会を、子供たちがITに触れる機会を設けることなどを目的としたITに関するイベントを開催します。入場無料です。是非ご家族・友達でお越しください。

日 時: 平成18年7月16日(日) 9:00～15:00

場 所: 奄美文化センター

日 程: 9:00～15:00

・CG作品展示コーナー、パソコン組み立てコーナー

・地上デジタル放送実証実験コーナー、IT講演会

・デジカメ写真編集体験コーナー、ネット会議

・ITビジネスフェア(フレッツ体験コーナー、パソコン相談コーナー)等

※ アンケートに答えると抽選で図書券が当たります。



問合せ先: 市役所企画部企画調整課

TEL52-1111 (内線316・317)

<http://www.city.amami.lg.jp/>

第8回一村会ジュニア絵画大賞

小中学生を対象に一村会ジュニア絵画大賞展の作品を募集いたします。募集要項をご確認のうえ、奄美博物館へ提出・郵送してください。



「公募要項」

- 応募資格 小学生・中学生
種別 絵画(水彩・油絵・版画・デザイン)
サイズ 絵画は四切り(55センチ×40センチ)
出品点数 一人1点とする。

「作品搬入」

- ①期間 平成18年8月28日(月)～9月5日(火)
②場所 奄美博物館
③手続 作品下中央におもてから見えるように作品票を貼付し、出品申込書を添えて、学校または各自で奄美博物館へ提出すること。

「送付先」

〒894-0036 奄美市名瀬長浜町517 奄美博物館
TEL 0997-52-1111 (727・728)
FAX 0997-53-9501

「作品審査」

平成18年9月7日(木) 奄美市文化センター

「審査発表」

地元紙に掲載
日時:平成18年9月11日(月)
第18回「一村会」18:00～19:30

「作品展示」

奄美文化センター(展示コーナー)
平成18年9月9日(土)～9月18日(月)
田中一村記念美術館企画展示室
平成18年11月26日(日)～12月17日(日)

お話会(育児支援)の案内について

1:趣旨
●お話を聞く楽しさを知り、子どもの創造性を豊かにするとともに、お話の聞ける力を養う。又、お母さん方にも絵本の楽しさをわかってもらう。

- 2:主催 奄美市教育委員会
3:主管 奄美市名瀬公民館
4:開催期間 平成18年6月1日～平成19年3月31日
5:場所 伊津部分館2階集会室
6:対象者 0歳～3歳の未就学児とその保護者



★ 名瀬公民館新着図書案内 ★

【郷土】

『奄美しちもんじゃ?』『奄美のクイズ本』制作実行委員会
～奄美通になろう!あなたはこのクイズに何問答えられる?～
*名瀬公民館の分館(金久分館・四谷分館・伊津部分館)にも入りました。

【一般】

『ハリー・ポッターと謎のプリンス 上』J. K. ローリング
『ハリー・ポッターと謎のプリンス 下』J. K. ローリング
『愛の流刑地 上』渡辺淳一
『愛の流刑地 下』渡辺淳一
『ウルトラ・ダラー』手嶋龍一
外・・・計15冊

【児童】

『ビーズのてんとうむし』最上一平
『とくべつないちにち』イボンヌ・ヤハテンベルフ
『ロボママ』エミリー・スイス
『インガメの里』松久保晃
『くすのきだんちは10かいだて』武鹿悦子
外・・・計14冊

【大型絵本】

～大型絵本をドローンと増やし、現在44冊所蔵!読み聞かせに最適です～
『もこもこもこ』谷川俊太郎
『でんしゃにのって』とよたかずひこ
『どんぐりたろうのき』鶴見正夫
『グリーントマトのピーマンマン』さくらももこ
『なにをたべてきたの?』岸田衿子

平成18年度「豊かな奄美」市民講座受講生募集
～もっと深く知りたい奄美・もっと広く知らせたい奄美～

私たちの奄美は、世界一の長寿の島であり、住みやすい東洋のガラパゴスとされています。その要因は、風俗・習慣・文化・自然・食生活等、種々あげられますが、群島民が等しく共有するまでには至っていません。ここで、奄美の良さを再認識して、負の要因は何かを知り、また、それを乗り越えることによって、私たちの奄美での生活が、より豊かで潤いのあるものになることを願って、この講座を開講します。

期間:第1回 平成18年7月22日(土)～最終回平成19年2月10日(土)
場所・時間:奄美市名瀬公民館3階会議室ほか 午後2時～4時

講座内容

Table with 5 columns: 回数, 月日, 場所, 講師, 内容. Contains 8 lecture entries.

募集期間:平成18年7月1日(土)～平成18年7月10日(月)

定員:40名

申込方法:奄美市名瀬公民館で申込みを受付致します。また、電話・FAX(住所・氏名・年齢・電話番号)による受付も致します。

その他:受講料は無料。全講座受講が原則ですが、一部の受講も認めております。

※講師の都合で日程が変わる場合もあります。

連絡先:奄美市名瀬公民館
奄美市名瀬幸町25-12
52-1816 (FAX兼用) 平・上原・福田

だより。(電話でも可)
奄美市名瀬公民館 伊津部分館
電話 52-9747 (FAX兼)

奄美市家庭教育学級合同研修会の開催について

奄美市教育委員会では、家庭教育の充実に関する自主的な学習活動の促進と学級生の連携を図るため、下記の日程で標記の研修会を開催します。

- 1日 時:平成18年7月8日(土) 14時～16時半
2場 所:奄美文化センター
3主 催:奄美市教育委員会、奄美市家庭教育学級合同研修会実行委員会
4共 催:奄美市PTA連絡協議会
5対 象 者:各幼・小・中学校家庭教育学級生、各幼・小・中・高等学校PTA会員及び教職員、一般市民

- 6 研修内容:①事例発表6名(保護者代表:名瀬2名、住用1名、笠利1名)
先生代表1名、行政代表1名)
②講演・講師 田形健一先生(倫理研究所生涯学習局局長)
③演題 「子は親の鏡」

～世界のチョウ展～

公民館では、地域と一体になった活動を推進しています。名瀬公民館の自主事業で、世界に誇れる貴重な動植物が生息する奄美の自然に注目してみました。この奄美でも自然とふれあう機会が少なくなっています。『自然の素晴らしさを感じながら、その体験を通して、親子で、そして家族でいろんな話ができればいいな!』との思いから『世界のチョウ展』を開催いたします。また、期間中関連行事として『自然とあそぼう』をテーマに親子で野山に出かけ、チョウの採集を行い、採ったチョウを展翅版に展翅をする勉強会も合わせて行います。

- 主 催:奄美市教育委員会
共 催:奄美昆虫同好会
主 管:奄美市名瀬公民館 四谷分館
開催期間:平成18年7月19日(水)16時から平成18年7月23日(日)17時まで
後 援:古田町自治会、古田町老人クラブ(ゆらおう会)、奄美テレビ放送、大島新聞社、南海日日新聞社、南日本新聞社
展出作品数:約チョウ標本120箱・カブト虫類10箱
※関連行事『自然とあそぼう』チョウ採集講座
①平成18年7月19日(水)オープニングセレモニー
②平成18年7月21日(金)採集講座説明会
③平成18年7月22日(土)採集実技講座(現地)
④平成18年7月23日(日)展翅及び標本作製指導講座
☆採集地は蒲生崎公園(笠利町)一帯他
☆展翅及び標本作製指導講座は四谷分館図書室

メジロ等飼養について

○許可申請の手続き

市役所（各支所）に印鑑持参の上、直接本人が申請手続きをしてください。

まず、捕獲許可申請をして許可後、鳥を捕獲し、次に捕獲許可証の返納と同時に飼養許可申請をしていただきます。（飼養許可手数料 3,400 円）ただし、5年以内に愛がん飼養のための捕獲許可を受けた者、又は過去1年以内に飼養鳥獣を譲渡した者は捕獲許可を受けられませんのでご注意ください。

○捕獲上の注意

捕獲に際しては、市長から交付を受けた捕獲許可証を携帯して捕獲してください。

市長が捕獲を許可する鳥名と羽数は次のとおりです。

鳥名：メジロ・ホオジロのうちいずれか1種類

羽数：1世帯につき1羽

捕獲許可期間は、7月15日から翌年の2月末日まで（許可から2週間以内に捕獲すること。）



○飼養上の注意

飼養許可証は申請により更新できます。更新は有効期間内をお願いします。（飼養許可期間は許可の日から1か年です。飼養許可期限更新手数料 3,400 円）

○譲り受けについて

他人から野鳥を譲り受けるときは、必ず飼養許可証と一緒に譲り受けるようにし、また譲り受けたときは市役所に届け出てください。

○注意

無許可で鳥獣を捕獲したり飼養したりすると、法律違反として罰せられます。（6か月以下の懲役または30万円以下の罰金）

※ 詳細についての問い合わせは…

名瀬総合支所 農林振興課 52-1111 (408・409)

笠利総合支所 産業振興課 63-1111

住用総合支所 産業振興課 69-2111 まで

親子で療養所を訪ねてみませんか？

県では、親子で療養所の訪問を希望される方々を募集しています。

場所：奄美和光園 奄美市名瀬和光町 1700 番地

募集対象：小・中学生とその保護者、高校生等（20 組程度）

実施日：平成 18 年 8 月 24 日（木）

日程概要：

13：00 大島支庁集合

13：40 奄美和光園着

13：50 和光園内で交流

16：00 奄美和光園発

16：20 大島支庁解散

申込締切：平成 18 年 8 月 3 日（木）必着

申込方法：ハガキ・電話・FAX・Eメールのいずれかで、訪問施設名、住所、氏名、年齢、性別、職業または学年、電話番号、連絡先を下記の申込先まで申し込んでください。参加料は無料です。決定通知は、後日文書でお知らせします。

申込先：〒890-8577 鹿児島市鴨池新町 10-1

県庁保健福祉部 健康増進課ハンセン病担当相談窓口

TEL:099-286-2720 FAX:099-286-5556

Eメール:kansensy@pref.kagoshima.lg.jp

すきすき細デー細会館見学会のお知らせ

すきすき細デー実行委員会

すきすき細デー実行委員会では、7月15日14時から16時の予定で「すきすき細デー細会館見学会」を実施します。

本場奄美大島細の歴史と製造工程の説明や見学、細織りの体験などを行います。反物や細小物の購入もできます。日頃なかなか細に接する機会のない方や関心のある方は、ぜひご参加ください。参加申し込みは、細協同組合52-3411までお願いします。

アイディアあふれる木製品・木造施設等を募集します！

鹿児島県では森林環境税を活用して、県産材の利用拡大を図るため、デザインや製造技術、整備に関する取り組みなどが優れ、波及効果が期待できる木造施設等や新たな木製品の開発等の取組を広く募集し、これらの整備に対し助成を行うこととしています。

○公募の期間 7月31日（月）まで

○応募できる団体等

市町村、学校、自治会、その他林業

7月16日(日)は、
「青少年ふるさと美化活動」の日です。
地域の清掃活動に、ご家族そろって参加しましょう！

【細従事者共済制度】

細業従事者の皆さんご存じですか!!
安い掛金で、傷病見舞・慶弔金・勤続祝金他の給付が受けられます。他に類のない保険制度です。掛金の一部を奄美市が助成して応援します。
詳しくは細組合（TEL52-3411）までお問い合わせください。

名瀬大浜海浜公園に12月オープン予定 健康体験交流施設 『海水でイキイキ・ハツラツ! ~健康・長寿・癒しの島づくり~ シリーズ⑥』

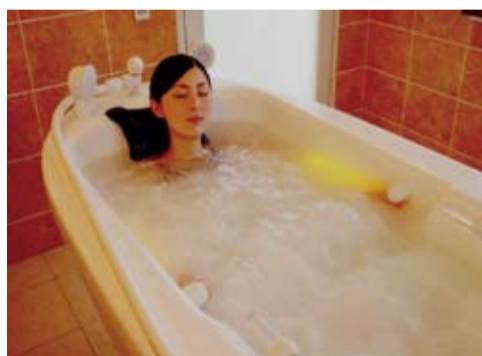
今回は、体験ゾーンについてご説明いたします。

体験ゾーンでは、奄美の植物などから抽出した有用成分などを海水に混ぜて、その成分と海水の成分を体に取り入れ、健康増進や代謝改善・リラックスのためのメニューを提供する予定です。

これは美容を主な目的とするものではなく、心身から健康で癒すということを目的としており、男女ともにご利用いただけるものです。

プール以外のメニューとしまして、代表的なものをご紹介します。

- ① エアロゾル・海水を霧状にして充満させた室内で、横になったまま海水のミネラル成分を呼吸から取り込みます。特に呼吸器系の改善作用があるとされています。
- ② ハمام・粉末の海藻を海水で溶き、体の温めたい箇所に塗って横になります。代謝改善の作用があるとされています。



- ③ バンジェ・温海水の中で、体全体を足から背中までジェットを移動しながら、全自動で当てるものです。疲労回復や代謝改善などの作用があるとされています。

- ④ アルゴパック・粉末の海藻を海水で溶き、専門のスタッフが体に塗り、全身を包んで保温します。体のかゆみや代謝改善の作用があるとされています。



プール利用とは別料金となりますが、このようなメニューを組み合わせた専門的なプログラムを提供していきたいと考えております。

施設の概要や内容については、出前講座でもご説明いたします。ぜひお気軽にご連絡ください。また、皆様の疑問・質問やご意見もお寄せください。

【お問い合わせ先】

奄美市（名瀬総合支所）商工水産課計画調整係

電話（52）1111 内線424 E-mail:shosui@city.amami.lg.jp

自主防災組織の活動内容(平常時)

自主防災組織の活動には、災害の発生に備えて被害の発生や拡大の未然防止のために日常行う活動(平常時の活動)と、災害が発生した後に地域内で被害の発生や拡大を防止するために行う活動(災害時の活動)がありますが、平常時の活動の成果が、いざというときの災害時の活動に生かされるものなのです。か

「平常時の活動」

平常時の活動には、次のようなことがあります。

- ① 防災に対する知識と心構えの啓発活動(ミニコミ誌の発行、講習会の開催など)
- ② 災害発生の未然防止のための地域活動(消化資機材等の点検整備、家具の安全診断・固定、建物や塀の耐震診断など)
- ③ 災害発生に備え地域を知るための活動(障害者、高齢者、妊婦、乳幼児など避難のために介護を必要とする人の把握、地域内の避難場所・避難路の把握、地域の危険箇所などの把握と防災マップの作成など)
- ④ 災害発生時の活動を習得するための活動(情報連絡訓練、消火訓練、避難訓練、救出救護訓練、炊きだし訓練など)
- ⑤ 災害発生時の活動に備えるための活動(防災資機材や備蓄品の管理など)

【お問い合わせ先】

電話 52-1111 (内線 327)
担当 総務課安全安心係

中退共制度に加入しませんか?

中退共制度(中小企業退職金共済制度)は、昭和34年に中小企業退職金共済法に基づき、設けられた中小企業のための国の退職金制度です。中退共制度をご利用になれば、安全・確実・有利な退職金制度が手軽に作れます。

【制度の特色】

- ★ 適格年金制度からの移行先です。
 - ・ 適格年金資産を全額移換できます。
- ★ 掛金の一部を国が助成します。
 - ・ 中退共制度に新しく加入する事業主に掛金月額1/2(上限5,000円)を従業員ごとに、加入後4ヶ月目から1年間助成します。
 - ・ 18,000円以下の掛金月額を増額する事業主に、増額分の1/3を増額した月から1年間助成します。
- ★ 掛金は全額非課税となります。
- ★ パートタイマー等の方も加入できます。
- ★ 退職金の管理が簡単です。

【お問い合わせ先】

独立行政法人勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部(中退共)
〒105-8077 東京都港区芝公園1-7-6
TEL:03-3436-0151(代表)
FAX:03-3436-0400
<http://chutaikyo.taisyokukin.go.jp>

クーリング・オフ制度をご存知ですか?

訪問販売や通信販売等でセールスマンの巧みなトークやしつこい勧誘により商品を購入した後「しまった!!」ということはありませんか? このようなとき私たちの強い味方になってくれるのが「クーリング・オフ制度」です。この制度は下記条件のもと、消費者側から無条件に契約解除を求めることが出来ますので有効に活用しましょう。

- ① 契約書面を受け取った日を含め8日以内(内職・モニター商法・マルチ商法は20日以内)に、書面で通知します。
- ② 書面(ハガキ等)はコピーを取り大切に保管しましょう。
- ③ 書面は、内容証明郵便で郵送するのがより確かです。
- ④ 支払ったお金は原則として全額返金されます。

* 商品や金額によりクーリング・オフできない場合があります。

「あなたと一緒に考え、解決のお手伝いをします」

奄美市市民課 市民生活係
Tel.52-1111 (内線715・716番)

毎月7月は「社会を明るくする運動」強化月間です。

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。家庭の対話を充実させて犯罪や非行を未然に防止しましょう。

重点目標

「犯罪・非行の防止と更生の援助のため、地域住民の理解と参加を求める」

標語「ふれあいと対話が築く 明るい社会」

海岸愛護運動 7月1〜31

海辺に安らぎ、心にゆとり。海岸や海浜地は、国民共有の財産です。快適で潤いのある海岸環境をみんなであつくりついでいましょう。

【お問い合わせ先】

奄美市土木課 52-1111 (内線208・204)



奄美法律相談センター(※要電話予約) 7月相談日のお知らせ

- 派遣相談(名瀬総合支所)
 - 7月13日(木) 高橋広篤 弁護士
 - 7月27日(木) 保澤享平 弁護士
- テレビ電話相談
 - (名瀬総合支所) ↑ Tel ↓ 県弁護士会
 - 7月20日(木) 折田健市郎 弁護士

【問い合わせ先】

奄美市役所市民課 市民生活係
電話 52-1111 (内線715・716)

サマージャンボ宝くじ

～街づくりに役立っています～
今年も「サマージャンボ宝くじ(市町村振興宝くじ)」が全国の宝くじ売場で発売されます。この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよい街づくりに使われます。

- ▼ 発売期間
7月13日(木)から8月1日(火)
- ▼ 抽選日
8月11日(金)
- ▼ 当せん金
1等 2億円 × 42本
前後賞各 5,000万円
2等 1億円 × 126本



市営住宅空家待ち状況

平成18年6月1日 現在(名瀬地区)

申込み住宅	待ち世帯	対象戸数
佐大熊	216 世帯	590 戸
春日	75 世帯	316 戸
平田	73 世帯	140 戸
永田	46 世帯	30 戸
小浜	54 世帯	32 戸
浜里	224 世帯	240 戸
田雲	93 世帯	106 戸
真名津	90 世帯	70 戸
その他	143 世帯	118 戸

※住用地区、笠利地区につきましては、それぞれの総合支所にお問い合わせください。
○住用総合支所 建設課 0997-69-2111 (内線212)
○笠利総合支所 建設課 0997-63-1111 (内線36)

『訪問介護員資格者養成研修2級課程』 受講者募集のごあんない

- 受講対象者
60歳台前半層を中心とする高齢者の方で、今後介護の仕事我希望される方
- 募集人員
20名(応募者多数の場合、抽選いたします)
- 受講料及びテキスト代 無料
- 会場
奄美市社会福祉センター(2階会議室)
奄美市名瀬長浜町5-6
- 日程及び講習時間
8/17(木)～10/25(水) 130時間
- 募集締切
8月3日(木)

● お問い合わせ
左記連合会または
(社)奄美市シルバー人材センター
TEL: 0997-54-1158

● 申込先
(社)鹿児島県シルバー人材センター連合会
〒890-0053 鹿児島市中央町9番地1 鹿児島中央第一生命ビル8階
TEL: 099-206-5422 FAX: 099-206-5410
ホームページ: <http://www.sjc.ne.jp/kashiren>

★受講申込書は(社)奄美市シルバー人材センターでも受け取れます



平成18年度認知症介護実践者等研修日程のお知らせ

- 実践リーダー研修 9/4(月)～10/13(金)
- 第2回実践者研修 11/6(月)～12/1(金)
- 第2回小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修 12/4(月)、12/5(火)
- 第2回認知症対応型サービス事業者管理者研修 12/4(月)、12/5(火)
- 第3回実践者研修 1/29(月)～2/23(金)
- 第3回小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修 2/26(月)、2/27(火)
- 第3回認知症対応型サービス事業者管理者研修 2/26(月)、2/27(火)
- 認知症介護サービス事業開設者研修 平成19年1月以降の予定

【問合せ先】奄美市介護保険課介護係 52-1111(内線691)

出来ることから進んで省エネを始めよう

省エネ豆知識シリーズ⑮



省エネルギーを通じた地球温暖化防止のために有効な方法として、3つのポイントがあります。ポイントに心がけて、地球環境にやさしいエコライフに取り組みましょう。

ポイント1 機器を選ぶときは、省エネ型。

技術の進歩により、家庭製品をはじめさまざまな機器は、使い勝手や機能性とともに、エネルギー消費効率が良くなっています。エアコンや冷蔵庫は消費電力の低減、テレビやVTRはこれに加え、待機時消費電力も削減されてきています。新しく発売された機器ほど、省エネ性能が良くなっています。

ポイント2 毎日コソコソ、上手な使い方。

家電製品のスイッチをこまめに切る。冷暖房は適温にする。使わない家電製品のプラグをコンセントから抜く。ほかに無駄な電気代をチェックなど、家庭でのさまざまな工夫が省エネの実績を積み重ねていきます。

リサイクル情報

リサイクル情報につきましては、市民課市民生活係までお問い合わせ下さい。
電話: 52-1111 内線715または716

◎譲ります

品名	数量	規格	希望価格
営業用カキ氷機	1	10年前に23万円で購入	4万円
電子ブック用ソフト	1	広辞苑&コンピュータ用語辞典	200円
盗難防止用警報機	1	オートバイ、自転車用	1,450円
パソコン用ディスプレイ	1	5年前購入	2,000円
整理ダンス	1	幅120cm前後、高さ180cm	3,000円
洋ダンス	1	幅120cm前後、高さ181cm	3,000円
アンプ内蔵スピーカー	1	H18年1月購入、保証書付き	5,000円
3Dスピーカー	1	—	3,000円
テレビデオ(10インチ)	1	フナイ製	3,000円
ソニー製ビデオカメラ(8mm)	1	2003年購入、三脚・バック・説明書付	3万円
DVDプレーヤー	1	保証書付	5,000円
日本語ワープロ	1	シャープ書院、付属品・ケース一式つき	5万円
電話債券	2	—	応談
チャイルド・シート	2	—	応談

◎求めます

品名	規格	希望価格
ワープロ(ナショナル製)	—	応談
女性用自転車	—	無料
子供用二段ベット(木製)	—	応談
ベビーベット	—	応談
スーパーカブ(50ccまたは90cc)	—	2~3万円
2ドア小型冷蔵庫	—	1万円

ポイント3 家を建てるなら、家ごと省エネ。

外断熱による高断熱化・高气密化住宅の省エネルギー効果が注目されています。家全体の温度差が少なくなったり、外との熱の出入りが少なくなるため、昼間の冷暖房効果が夜まで長持ちするなどの省エネ効果があります。また、結露の防止にもなっています。家が永持ちします。家を新築したり改築する際に、取り入れてみましょう。

男女共同参画週間 7月25日～31日

☆奄美市は男女共同参画推進条例を制定しています。住用・笠利・名瀬総合支所に担当者を配置し、男女共同参画社会の実現に取り組んでいます。
☆男女共同参画あまみ女性会議は、男女共同参画広報活動を行っています。
☆7月22日(土)・・・
中央通りアーケードでパネル展などを開催予定。

「企業ガイダンス」参加企業募集

当日、参加していただける企業を募集しております。希望される企業の皆様は、7月21日(金)までに事務局までご連絡ください。

日時: 平成18年8月11日(金) 10時～12時
場所: 奄美観光ホテル4階
内容: ①就職に関する情報の提供 ②企業の人

事担当者との交流
募集数: 奄美本島内の企業約30社
参加者: ①新規学卒予定者
②U・Iターナー者

【お問い合わせ先】

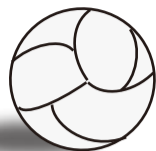
奄美市 商工水産課内
名瀬地区雇用開発協会事務局
担当: 福山・重信
電話 52-1111
(内線423)



奄美市国民健康保険 健康づくり婦人バレーボール大会

奄美市国民健康保険課では、下記の要領で健康づくり婦人バレーボール大会を開催します。
健康づくりに取り組んでおられるチームのみなさんのご参加を募集いたします。

開催日時：平成18年7月30日（日）
開催場所：奄美市総合体育館
参加資格：市内に居住する婦人
参加費用：無料
申し込み期限：平成18年7月10日（月）～平成18年7月27日（木）午後5時まで
（但し、16チームに達しましたら申込みを打ち切らせていただきます。申し込み方法については、チーム名・連絡担当者の氏名と電話番号を記入して下記申込み先へFAXでお申込み下さい。）



▼参加申込み先：大島地区家庭婦人バレーボール連盟
徳山 FAX 53-2324
▼監督会及び組合せ抽選会：平成18年7月27日（木）午後6時～
▼抽選会場：奄美市役所名瀬総合支所4階中会議室
ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせ下さい。

参加問い合わせ先：

- ・奄美市国民健康保険課国保給付係
TEL：52-1111（内線148）担当者 武野
- ・大島地区家庭婦人バレーボール連盟
TEL：53-2324 担当者 徳山

AIS・JAPANコールセンター採用情報！

奄美市の皆様こんにちは！
この度業績好調によりアルバイト・パートさんを50名大募集しております。

業務内容：電話を使って、光ファイバー回線やADSL回線のご案内業務です。
勤務時間：平日11:00～21:00 土日祝9:00～21:00（週30時間以上勤務可能な方）
休日：基本月・火休み ※時間帯、休日は応相談
資格：18歳以上（高校生不可）
給与：700～2000円（従業員で現在最高時給が1500円で、平均時給が830円です）
※頑張れば、頑張った分だけ、評価される会社です！
応募方法：0120-098-622 採用フリーダイヤルまでご連絡下さい。

社内イベント情報：当社では毎月社内イベントを開催しております。
5月：大浜でバーベキュー！ 6月：バレー大会！

興味を持たれた方、一緒に会社を盛り上げたい方、是非ご応募お待ちしております。
採用専用フリーダイヤル⇒0120-098-622（人事担当：松田、迫地、岸本まで）



にこにこウォーキング教室へのお誘い

ウォーキングが健康に良いことはわかっているけど、なかなか続かない・・・
そんなあなた・・・みんなとっしょに参加してみませんか？
奄美市名瀬総合支所ではどこでもだれでもできる身近な健康づくりとして、ウォーキングを習慣化するために、ウォーキング教室を開催いたします。下記の初回日に「健康的なウォーキング方法」を学び、以降12月まで万歩計を装着し、各自でウォーキングを行うものです。（毎月1回相談日があります。）

対象者：奄美市民（一般成人）
日時：平成18年7月23日（日）
受付時間：午前9:00～9:30
場所：奄美市立名瀬小学校体育館
持ってくるもの：体育館用シューズ・タオル
終了時間：12時ごろまでかかります。

希望される方は7月10日までに電話にてお申込下さい。
奄美市健康増進課 52-1111（内線685・686）

食生活改善推進員コーナー
ま37
さんど
～手作りで島の味を家庭の味を～



すいとごーや

【材料】
にがうり（正味）1キロ、粉黒糖250グラム、きびざらめ250グラム、すりゴマ50グラム
【作り方】
①にがうりは洗って種を取り、食べやすい大きさに切る。
②①のにがうりをしっかり冷凍する。
③②のにがうりを解凍し、水分を取る。
④③のにがうりに砂糖をまぶし、初めは弱火で煮る。だんだん強火にして汁がなくなるまで煮詰める。
⑤最後にすりゴマをまぶす。

【ワンポイント】
にがうり、黒砂糖、きびざらめ、ゴマ、すべて奄美の食材を使ったお菓子です。甘さの後に残る、にがうりのほどよい苦味が味わえます。

奄美群島国定公園区域内における 開発行為等の許可・届け出について

ご存じですか？
国定公園区域内において、開発行為を行う者は事前に県知事の許可・届け出が必要です。
国定公園区域内における無許可の開発行為や廃土の不法投棄等があり、文書等による行政指導をうける例もあります。区域内で次の行為を行う際は、許可又は届け出が必要な場合がありますので、事前に大島支庁又は市役所までご連絡をお願いします。

- 【主な許可・届け出等が必要な行為（一部）】
- 工作物を新築し、又は増築すること。
 - 木竹を伐採すること。又鉤物を採掘し又は土石を採取すること。
 - 土地を開墾しその他土地の形状を変更すること。
 - 高山植物その他これに類する植物（指定植物）を採取し、又は損傷すること。など

- 【国定公園の区域】
- ▼名瀬地区：朝仁海岸周辺、小宿トンネル上部の山林地、大浜海浜公園周辺、根瀬部地先から宮古崎周辺
 - ▼笠利地区：明神崎から笠利崎までの海岸沿い、笠利崎周辺、蒲生崎周辺から船倉までの海岸沿い、打田原・崎原周辺
 - ▼住用地区：神屋・湯湾岳周辺、マングローブ周辺

*詳細な位置については、各総合支所で確認できますので、事前に確認下さいますようお願いいたします。
その他不明な点については、下記までお問い合わせ下さい。

- 大島支庁商工水産課 53-1111
- 奄美市環境対策課 52-1111
- 笠利総合支所市民課 63-1111
- 住用総合支所市民福祉課 69-2111



名瀬総合支所からのお知らせ

複合健診日程 (H19 年 4 月 1 日現在で 40, 45, 50, 55 歳市民)		
月 日	会 場	受付時間
7 月 1 日(土)	奄美文化センター	7:45~8:30
肺がん・大腸がん検診日程 (40 歳以上の市民)		
7 月 26 日(水)	保健センター	8:30~9:30
		10:00~11:00
		13:30~14:30
		15:00~16:00
7 月 27 日(木)	小宿公民館	8:30~8:50
	浜里集会場	9:30~10:00
	朝仁児童館	10:30~11:00
		13:30~14:00
7 月 28 日(金)	崎原小中学校	8:30~8:45
	小湊保健福祉館	9:30~10:00
	西仲勝公民館	13:00~13:30
	朝戸公民館	14:00~14:15
7 月 30 日(日)	保健センター	8:30~9:30
		10:00~11:00
7 月 31 日(月)	浦上公民館	8:30~9:00
	有屋公民館	9:50~10:10
	仲勝公民館	10:50~11:10
	大熊公民館	13:30~14:00
	鳩浜集会所	14:40~15:00
大腸がん容器回収日程 (複合検診分)		
7 月 7 日(金)	保健センター	9:00~10:30
7 月 9 日(日)	保健センター	9:00~10:30
7 月 10 日(月)	健康増進課窓口	8:30~16:00
7 月 11 日(火)	健康増進課窓口	8:30~16:00

第 4 3 回

奄美まつり日程

8 月 3 日 ~ 8 月 6 日



去年の奄美まつり

月 日	行事名	時間	場所
8 月 3 日(木)	島唄大会	14:00~21:30	奄美文化センター
8 月 4 日(金)	花火大会	20:00~21:00	名瀬商港区
	オリオンピアパラダイス	16:00~21:45	御殿浜公園
8 月 5 日(土)	舟こぎ競争	8:30~16:30	名瀬商港区
	八月踊り	20:00~22:00	永田通り・支庁通り・本町通り
8 月 6 日(日)	相撲大会	8:00~15:00	名瀬中学校
	パレード	15:00~18:15	ふれ愛パーク~本町通り~屋仁川通り~保健所前~重信銃砲火薬店

奄美まつり協賛会では、祭りの夜を華やかに彩る花火大会の寄付を募っております。皆様のご協力をお願いします。

ハブに注意しよう

暖かい季節になるとハブの活動が活発になってきます。1年の中で4月~6月までと9月・10月がハブの活動が最も活発な時期です。※ハブに咬まれないためには家の周りの草木を払いハブの隠れる場所を作らないようにしましょう。

健康 大切に

ハブが居そうな草むら等にははまらないようにしましょう。※もしハブに咬まれたらタオルなどで傷口から体の中心部に近い部位を縛り、毒を吸い出します。携帯用毒吸出し器があるると便利なのですが、ない場合には口で吸い出してもかまいません。なるべく安静にして早めに病院を受診しましょう。市内の外科医院と、総合病院には県

今月の看護師さん



田畑 留利江さん

がハブ血清を配備しています。また市内の薬局では、「携帯用毒吸出し器」を販売しておりますので準備しておくことをお勧めします。奄美市ではハブ咬傷に係る医療費の扶助を行っております。治療後1年以内となっておりますので、詳しくは名瀬総合支所健康増進課予防係・笠利総合支所・住用総合支所までお問い合わせください。

—愛し子へ—

明るくやさしく育ててね

(父 隆広 母 朋子)

長浜町

(先月の濱崎美理ちゃんの住所は佐大熊町の誤りでした。お詫びして訂正いたします。)

あかしょうびん
七月詠
赤翡翠
恋の衣を
染めあげて
大野 隼里

良山 ^{しおり} 葉ちゃん・^{はるか} 遥ちゃん
(平成 17 年 10 月 24 日生まれ)

笠利総合支所からのお知らせ

平成18年度 公民館講座合同開講式

5月21日(日)農村環境改善センターにて行われました。37講座、延べ709人が応募。開講式では窪田能久教育長が祝辞を述べられ平田市長よる祝辞が述べられた後、講師の紹介があり代表として書道教室講師の隈元俊郎氏が挨拶。これに対し受講生を代表し、大正琴教室受講生の平芳枝さんが「できることから小さな喜びが大きな喜びにつながるように多くの出逢いを楽しみに実り多いものになりますようにがんばります。」と述べられました。講演には「生きがい作りは生涯学習から」と題し、山田薫さんが講演。そのほか今年から新しく開設された講座、奄美新民謡の講師の久永美智子さんによる唄が披露され会場に花を添えました。



市長あいさつ



受講生あいさつ
つの平さん



講演をされる
山田氏



唄を披露された久永さん

環境衛生係よりお知らせ

3月20日の合併にともない、「奄美市廃棄物の減量化及び適正処理に関する条例」により、し尿処理手数料が次のように変わりました。

区分	料金
18%を超える場合	130円に18%増すごとに130円を加算する。ただし、18%未満の増加分は、18%とみなす。
18%以下	130円

犬を飼われている皆様へ

最近犬の放し飼いにに関する苦情が、多数寄せられています。犬を放し飼いにすると、畑やゴミを荒らしたり、人に危害を加えたりして、重大事故につながる恐れがあります。鹿兒島県「動物の愛護及び管理に関する条例」で犬は、常時つないで飼わなければなりません。もし、放し飼いの犬がいた場合、名瀬保健所の職員が捕獲することになりますので飼い主の方は、犬を放し飼いにしないようにしてください。

平成18年度米語研修生派遣事業

この派遣事業は町教育委員会が、町内の中学2年生を対象に、アメリカの家庭に滞在して学校に通い、市民生活と学校生活の両面を体験しながら、言葉と心のふれあいにより、幅広い視野、国際感覚、語学力、自立心の向上を図ろうというものです。今年度も、野島志保さん(赤木名中学校)、栄海人さん(笠利中学校)の2名の生徒を7月下旬から約1ヶ月間派遣することになっています。



野島志保さん



栄海人さん

アメリカ西海岸地区で家族の一員として過ごし、月曜から金曜まで午前中は近くの学校に通い授業を受け、午後は社会見学や文化交流会、レクリエーションがあり、水曜日は終日研修といった内容となっています。

ふるさとの学舎

大島北高 79

第38回 体育祭

「みんなの笑顔がきらめく瞬間 ～2006・夏～」をテーマに、第38回の体育祭が開催されました。今年度は梅雨の長雨を避けて一週間早く計画したにもかかわらず、太陽が丘陵上競技場で雨の中の体育祭になりました。開会式は予定通り9時から始まり生徒会長の昇博信君を先頭に3・2・1年の順に生徒が堂々たる行進をし、選手宣誓の西志昌君(3年)が感動的な選手宣誓をしてくれました。

競技は開始早々男子1500m走があり、800m走、依運搬りレー、百足競争とあの広い丘陵上競技場の中に、生徒たちの大きな声援が響くほどの熱戦が繰り広げられました。応援合戦やフォークダンスなど盛り上がりましたが、雨足が強くなりだして午前中で打ち切りとせざるを得なくなりました。結果は3年生が優勝し、応援の部もすばらしい扇子の演舞を見せた3年生の勝利となりました。最後に青山PTA会長の「北高最高!バンザイ!」で体育祭が終了しました。

雨の中温かい応援していただいた保護者の皆様、足下の悪い中お越しいただいた来賓の皆様、太陽が丘陵上競技場の関係者の皆様ありがとうございました。



入場行進



3年生のフォークダンス



女子百足競争

体験入学にともなう一般開放について

本校では、中学3年生を対象に体験入学を実施しています。この機会に、小・中学生、保護者や地域の方々にも現在の北高を知ってもらうために、一般にも開放することにしました。

ぜひ北高に足を運んでいただき生徒の活動の様子などをご覧ください。

日時 7月21日(金) 13:30~16:30

受付 事務室前

内容 授業見学・施設見学など

ご寄付ありがとうございました

次の方から奄美市社会福祉協議会笠利支所へご寄付を頂きましたので、芳名を記載し誠意を表します。

- 上原司隆様(節田) 亡父様の香典返しとして金一封
- 南純子様(佐仁2区) 亡夫輝親様の香典返しとして金一封
- 里義文様(須野) 亡父義彦様の香典返しとして金一封
- 森山竹治様(中金久) 亡子森山大春様の香典返しとして金一封
- 國島豊彦様(外金久) 亡妻多重様の香典返しとして金一封
- 重信市枝様(須野) 亡母栄セイソ様の香典返しとして金一封
- 里良子様(喜瀬2区) 亡母ツナ様の香典返しとして金一封

一般寄付

- 東京奄美会(会長 田中達三さん)様より 笠利教育支所へ図書券を寄贈



やまおか ひかりちゃん
山下陽香里ちゃん
平成17年7月23日生れ
(節田、浩)



くすだ せいごちゃん
楠田靖悟ちゃん
平成17年7月18日生れ
(土浜、あゆみ)



まるた ももかちゃん
丸田桃香ちゃん
平成17年7月6日生れ
(笠利2区、実洋)



くにづか れんとちゃん
國塚蓮都ちゃん
平成17年7月19日生れ
(笠利3区、七郎)



あたり けんちゃん
中健斗ちゃん
平成17年7月14日生れ
(須野、清太郎)

町の人気者

こどもは町の宝、みんなでこの子たちに誇れる町づくりに努めましょう。満一歳になりました。

まちの話題

第51回笠利町バレーボール大会！！ 笠利男子Aが10連覇達成

5月28日（日）太陽が丘総合体育館にて平成18年度第51回町バレーボール大会が開催されました。笠利町4大行事のスタートとなる同大会には男子A級に8チーム・B級9チーム・女子8チームが出場し熱戦が繰り広げられました。開会式では長年町バレーボール大会に参加した功労者への表彰も行われました。結果と特別表彰者は次のとおりです。

【男子A級】
優勝 笠利A
二位 佐仁
三位 屋仁

【女子】
優勝 赤木名
二位 笠利
三位 宇宿・節田

【男子B級】
優勝 赤木名C
二位 笠利C
三位 緑ヶ丘B・笠利B

特別表彰者
中江由未枝選手（宇宿）
20回出場



笠利Aチーム



赤木名チーム



赤木名Cチーム



中江由未枝選手



中山昌也さん、南極大陸へ物資を運ぶ砕氷艦「しらせ」に乗務し、南極を体験した中山昌也さん（用出身）が5月22日に母校の大島北高等学校で講演しました。中山さんはスライドなどを使って5カ月間にわたる貴重な体験を紹介しました。

「南極の自然のすばらしさに感動、研修はとても厳しくつらかったけど、楽しいこともたくさんありました。また、この体験から学んだことは、人と人との係わりがとても大切だということ、人は一人では生きていけない、人に支えられ周りに支えられて初め生きていけることを教えられました。」と語り、最後は後輩たちへ「夢に向かって頑張ってください」とエールを送りました。

中山昌也さん母校で講演

テレビ電話で奄美を宣伝

6月4日、第3回かごしまファンデーで、大阪市会場の美坂房洋府議会議員と奄美市役所の平田市長が、テレビ電話で会話をしました。奄美を紹介するその様子が大阪の会場で流されました。



「浜下り」

住用町では5月～6月に各集落で「浜下り」行事が行われました。五穀豊穡を祈願しての昔ながらの行事で、集落では年々趣向を凝らしカラオケ大会やもち投げ、海上パレード等が盛大に行われました。



笠利ファイターズ全国大会の舞台へ



奄美市立笠利小学校（西上原 豊校長 児童88人）の笠利ファイターズが5月3・4日に開催された高円宮賜杯第26回全日本学童軟式野球県予選大会で準優勝に輝き、8月に徳島県鳴門市で開催される全国大会への切符を手に入れました。

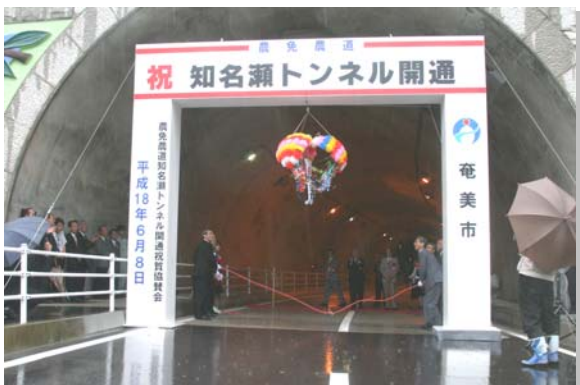
毎日、地域のOBの皆さんや、保護者の指導するなか、猛練習に励んでいます。チームのキャプテン新納真哉くん（6年）は「大会に向けて、日ごろの練習はきついがどチームワークもサイコーなので、力を合わせてがんばれば全国大会でもいい成績が残せると思います。」と元気に力強く語ってくれました。

また日高英樹監督は「費用面で地域の多くの皆さんから暖かいご支援や励ましをいただいております、また父母会などでもアルミ缶回収などでがんばっていますので子どもたちには感謝の気持ちを忘れずに全力でプレーしてほしい。」と地域の方へ感謝の意と、子どもたちへエールを送りました。



6月4日（日）、名瀬小湊の小湊漁港で行われました。古見方へき地保育所の子どもたちの元気いっぱい踊りの後、44チームが参加して舟こぎ競争が行われ、にぎわいました。

小湊みなと祭り



名瀬知名瀬くし間を結ぶ知名瀬トンネルの開通式が6月8日（木）、雨の中で行われました。小宿中吹奏楽部の演奏に続いて、くす玉割りとテープカットが行われ、その後、参加者が通り初めを行いました。

長さ970mの知名瀬トンネルが開通したことで、農産物の流通が迅速になり、農業振興につながることが期待されます。

知名瀬トンネル開通

第1回奄美市地女連親睦笑運動会



6月10日（土）、名瀬運動公園サンドームで行われました。

名瀬地区、住用地区、笠利地区の婦人の皆さんが一同に集まり、ユニークな種目で盛り上がりしました。

その名のとおり、笑いの絶えない運動会となりました。